

平成 27 年度 第 9 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 28 年 3 月 31 日 (木) 18:00~20:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 井上、大倉 (枚方市) 進藤、末岡、竹島、田中^靖、豊高、丸井、宮村、
- 欠席者 : 伊丹、田中^晃、
- 議 長 : 末岡 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料

- ・ 2015 年度 温暖化対策事業推進チーム 第 11 回ミーティング 議事録
- ・ 平成 27 年度 第 11 回まちづくり部会議事録第
- ・ 平成 27 年度 第 10 回環境教育サポート部会議事録
- ・ 平成 27 年度 第 10 回自然エネルギー部会報告書
- ・ 平成 27 年度事業報告書 (案)・平成 28 年度事業計画書 (案)

(1) 事務局報告

○枚方市の組織改編について

- ・ 当団体の担当部署が、環境部環境保全課となった。

○温暖化対策推進チームミーティング報告

- ・ ゴミ減量推進啓発活動についての具体的プランを検討中
- ・ 「エコライフ推進サポーター」制度を明文化する事となった。

(2) 部会報告

①まちづくり部会

現在、春のウォーキングの内容検討、および次年度の活動予定の取りまとめを行っている。

②教育サポート部会

- ・ くらわんか塾をどう進めていくかを検討している。
- ・ 部会員が 2 名退会する。

<質問・意見>

- ・ くらわんか塾は、具体的にどういう内容を検討しているのか、ここで皆さんに提示してほしい。
→検討中の案を提示
- ・ この講座は、どういう人を対象とし、これを受けると何ができるのか、入口と出口がわかりにくい。
→対象は 18 歳以上の市民、受講した方には、出前授業の担い手となってほしい。
以前は「審査員育成講座」として実施し、修了生は市職員とともに審査員として同行したため、市から認定書が発行された。そう言ったこともあり受講者が多かったが、今は減っている。
もう少し、狙いがわかりやすいように検討する。
- ・ 具体的なシラバスがわかりにくい。何が学べるのか。テクニックなのか、環境の内容なのか等。
→出前授業がどういうものから、実際のプログラム作成までを行う。
- ・ ロールプレイは、実践で行わないと、ティーチングスキルがあがらない。
→講座終了後、現在行っている出前授業に同行し、実践経験を積んでもらっている。
- ・ 「小学 3 年生対象のプログラムを作ってみよう！」など絞り込んだ方がいいのではないか。
→出前授業は、地域でも行っているなので、対象は様々である。
- ・ 学校のニーズに合ったものを用意しなければいけない。

- ・ゴミ減量の取り組みに合わせたプログラムを用意してはどうか。
→出前授業のプログラムの再構築を予定しているので、新たなプログラムとして検討する。

③自然エネルギー部会

- ・自然エネルギー学校の3部構成の1回目として、7月に「電力自由化」の講演を予定している
<質問・意見>

- ・3つの環境講座のチラシはいつできるか。

→総会までに大体の内容を載せたい。

6月の広報に「くらわんか塾」と「省エネコンテスト」「ウォーキング」の3つを掲載する。

④公共交通部会

4月3日(日)「第21回バスのって!スタンプラリー」を開催する。

2. 協議事項

(1) 理事会議案について

事業報告と事業計画案を読んで、意見を出してほしい。

<質問・意見>

- ・中間支援の欄、支援した団体の名前を全て列記した方がよい。

→修正する。

(2) 理事・運営委員の選任について

理事・運営委員の候補について確認を行った。

次回運営委員会

日時: 2016年4月21日(木) 18:00~20:00

場所: サプリ村野 環境保全研修室